

内山小学校と大和小学校の統合(案)について

1 取り組みの概要

名古屋市では、適正な学校規模を確保し、子どもたちにとって充実した教育環境を整えるため、小規模校の統合を進めています。

千種区では、内山小学校の小規模校化が進んでいるため、これまで周辺の学区を含めてヒアリングを行いながら、解決策を検討してきました。その中で、子どもたちの通学上の安全等も考え、以下の案を検討しています。

統合案

小規模校化が継続する内山小学校と、大和小学校を統合し、進学先は振甫中学校とします。

☆広小路通、錦通、桜通の3つの大通りがある内山小学区の状態をふまえ、子どもたちの通学上の安全を考慮し、最も身近な学校である大和小学校と統合

2 統合場所及び通学区域

- ☆ 現在の大和小学校の場所で統合校の整備を行います。
- ☆ 通学区域は、現在の内山小学校及び大和小学校の通学区域をあわせたものとします。
- ☆ 通学上の安全を考え、内山学区の広小路通の南側に居住している児童については、大和小学校へ通学する場合、大通り3本及び繁華街を通過することになるため、進学先は千種小学校、進学先は今池中学校とします。

3 施設整備の方向性

統合にあわせて、現在の大和小学校の校舎を取り壊し、新築します。体育館についても校舎の新築にあわせて改修を行います。

※新校舎の工事期間中は、安全な学校生活の確保のため、一時的に現内山小学校の場所で統合校を運営します。

4 今後のスケジュール（想定）

※これまでの統合事例を踏まえ、想定されるスケジュールを掲載したものです。

名古屋市子どもいきいき学校づくり推進審議会へ諮問し、意見聴取します。（令和４年度）
審議会からの答申後６か月程度をかけて保護者・地域への説明・協議を行い、その後統合を決定します。



統合校の新築工事の設計を行います。



統合校の開校に向けた新しい学校づくり（校名・校章等の検討、通学安全等の検討など）の協議と、児童相互の交流活動を進めます。（２年程度）



現在の大和小学校の場所で、統合校の新築工事を行います。



統合校を開校します。
統合校は、新築工事の期間中（２から３年程度）、**内山小学校の場所で運営**します。



新築工事の完了とともに、**新校舎（現在の大和小学校の場所）へ移転**します。



参考 学級数及び児童数の見込み（通常の学級）

内山小学校の見込み

区分	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	令和８年	令和９年	令和１０年
学級数	６学級	６学級	６学級	６学級	６学級	６学級	６学級
児童数	１０４人	１００人	１１４人	１１４人	１１１人	１１０人	１１２人

大和小学校の見込み

区分	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	令和８年	令和９年	令和１０年
学級数	１３学級	１３学級	１３学級	１３学級	１３学級	１２学級	１２学級
児童数	３３５人	３４４人	３４２人	３４０人	３３１人	２９９人	２９７人

内山小学校と大和小学校の統合を想定した場合の見込み

区分	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年	令和８年	令和９年	令和１０年
学級数	１６学級	１７学級	１７学級	１７学級	１７学級	１５学級	１５学級
児童数	４３９人	４４４人	４５６人	４５４人	４４２人	４０９人	４０９人